

## 平成24年度校務改善表彰 事例（功績）の紹介

事例	学校名	職名	氏名
個人4	西東京市立保谷第二小学校	事務主事	加藤 誠一

### 1 取組のキャッチフレーズ

出勤簿・年休簿の整理・処理、教材市費会計の金融機関引落制度の導入を図るなど、経営支援の取組に貢献

### 2 主な取組と成果

都事務職員という立場を常に自覚し、効率的で組織力を上げるために献身的に努力をする。職務に対する理解は群を抜き、校長の経営方針を理解し、副校長の片腕となり活躍する。前例にとらわれることなく、これからの都事務職員のあるべき姿を日々実践している。出勤簿整理、年休簿の処理は当職員が行っている。また、会計事故を起こさないために、保護者からの教材私費会計を従来の現金徴収から金融機関からの自動引き落とし制度導入を図った。保護者、地域、教育委員会への対応は適切丁寧で、電話の応対等学校への信頼を高めている。

組織への支援力もあり、学校行事では若手教員の先頭になり活躍する。また高齢用務主事の援助も身を粉にして行う。校務改善に対しても前向きで次年度は都に正式希望を出す意向である。旧態依然とする傾向にある教職員に公務員としての自覚を喚起させた意識改革が最も大きい。